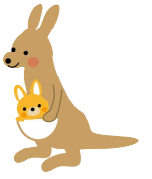




だっこ通信

第9号

2021. 4月発行



だ いじょうぶ・つ ながる・こ そだて



特集「子育てママの声」

今回は、エンゼル講座生や子育て中のママたちの声をご紹介します。「私も同じ。」「そういうこと、あるある。」など、共感したり参考にしたりしながら読んでいただければと思います。

子どもの成長は早い。そこに自分が追いついていけず、常に新しいスタートラインに立っている感じで日々奮闘中です。

2歳になり言葉が少し出てきましたが、どこで覚えたのか「だれか、助けて～」と散歩中に叫びます。虐待を疑われるようで困っています。(^-^)

3人の子育てをしていますが、上2人はイヤイヤ期がなく大きくなっていったのに、3番目はイヤイヤがすぐくてとても大変。買い物に行くのさえひと苦労です。

コロナ禍で外出する機会が減り、他のママたちと交流することもできずに、去年は毎日が不安。「孤育て」でした。

兄弟、姉妹が増えるのは有り難い反面、一人一人に接する時間が減ってしまい、また家事との両立も難しく、ついイライラ。反省しています。誰かに話を聞いてもらうことはストレス発散になり、大事なことだと痛感しています。

娘はおしゃべりが達者で、それ故に言葉が通じるものと思ってつい感情的に……。でも、まだ分からないことだらけなんだと気づき、心を落ち着かせています。

怒りすぎた日は子どもの寝顔を見て「ごめんね」と言っています。こんなにまだ小さく、こんなに可愛いんだよね……。

★本日のお題

悩んだ分だけ 親も成長

半日でいいから自分だけの時間を過ごしたい、ときには気分転換もしたい、イライラしてしまう自分がイヤ……。子ども中心の生活の中でいろいろな思いが膨らみ、子育てにも「休憩」があったらな……と思うことがあります。そんな時はどうぞ無理せず頑張り過ぎずに、誰かに話を聞いてもらいましょう。心が少し軽くなるかもしれません。「この子がいてくれてよかった」「この子のためにがんばろう」そう思うこともきっとあるはず。今回のママたちの声を通して、子育てについて夫婦や家族で話し合うきっかけになれば幸いです。

発行者：さくら市生涯学習課(担当 鈴木)